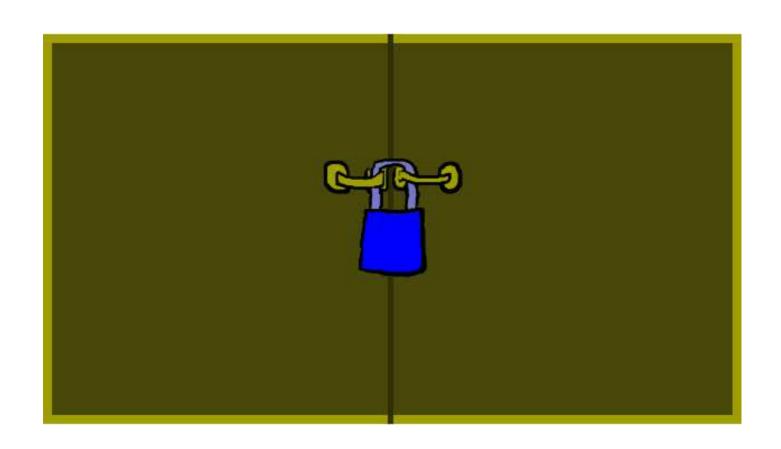
連作絵本 想像という現実~4

扉を開けて



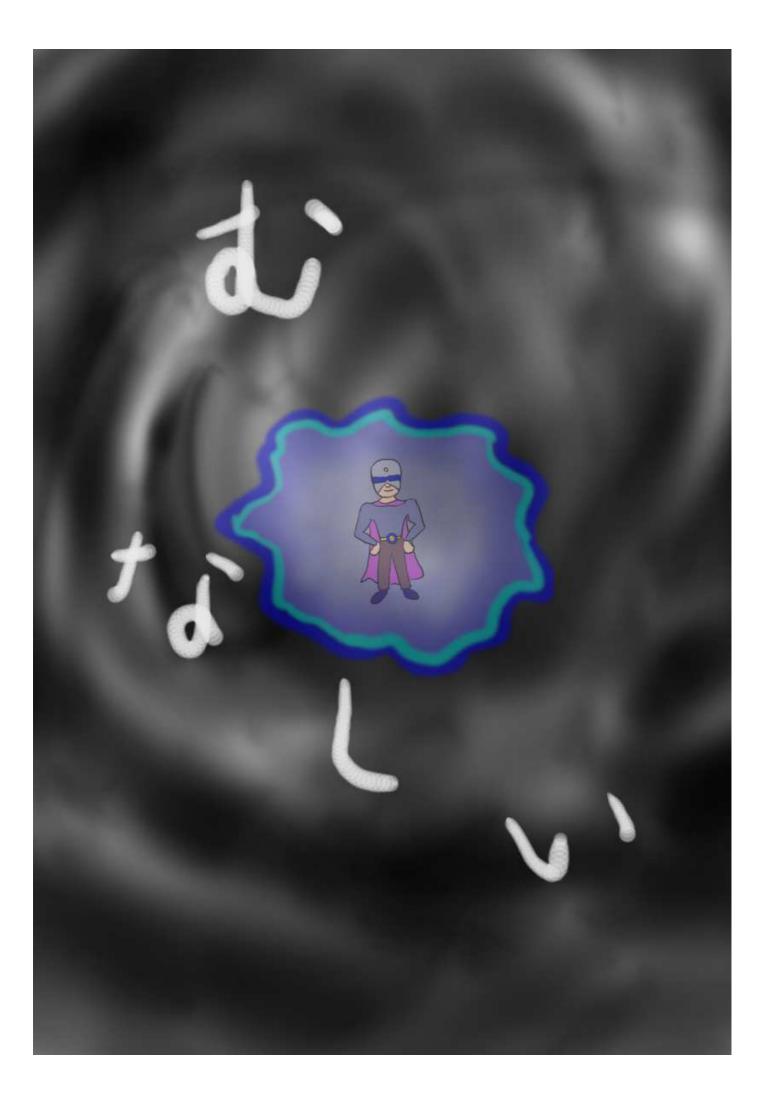
東鄉潤

あるところに現実から心を閉ざし、想像の世界で生きている人がいます。 彼はいつも想像の世界で、自由に遊んでいるのです。たとえば、こんな感じ・・・



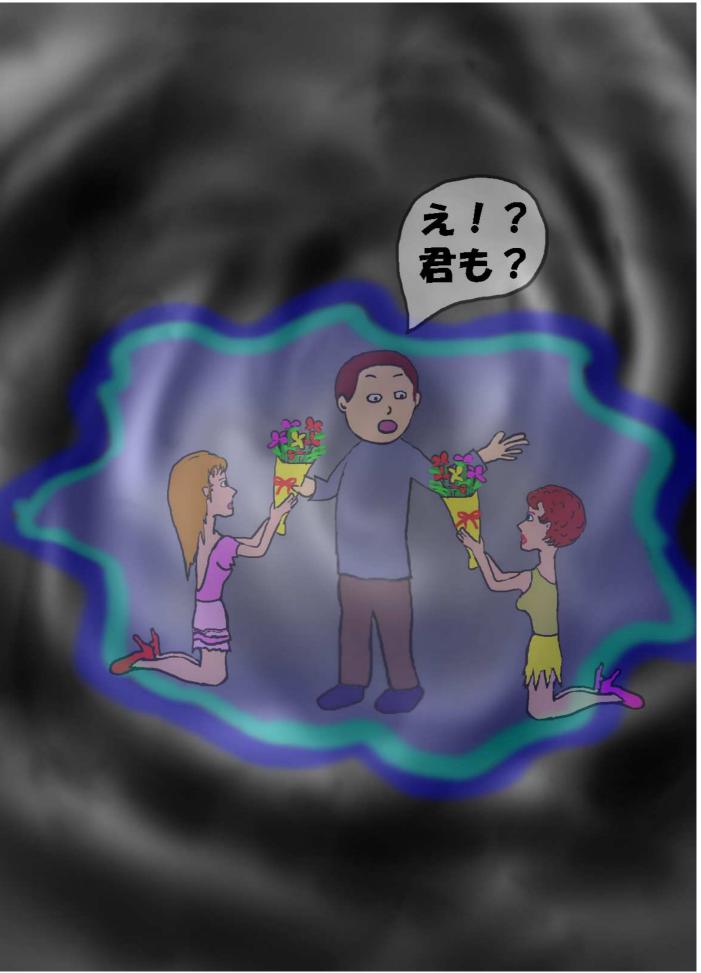
そう、俺は正義のスーパーヒーローなんだ!

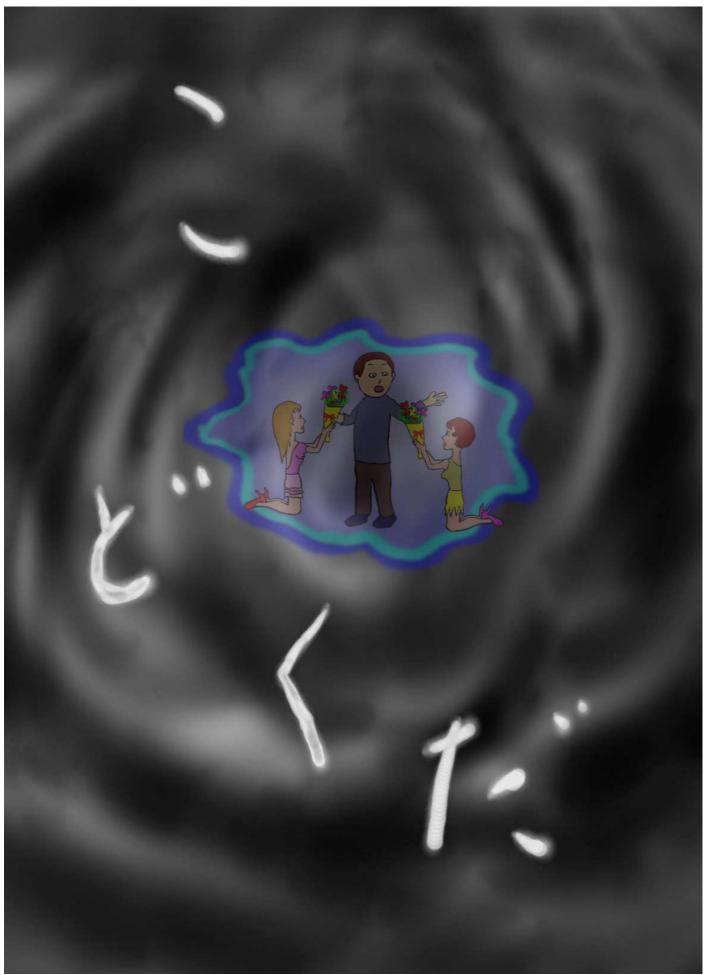




こんな想像だって、できますよ。







どんな夢だってかなうんです。…ま、た だの想像ですから。



やった一!





現実への扉を閉めた 心の中では、 どんな夢でもかなうけど…



空しさ・孤独・退屈を消すの は、難しいかも…





あとがき ―絵本「扉を開けて」

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、他の方にも読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2010